

平成 25 年 11 月 30 日

(公財)全国高等学校体育連盟  
自転車競技専門部  
強化育成部 松村 光浩

東日本大震災復興支援 とどけよう スポーツの力を東北へ！

第 5 回全日本ステージ・レース in いわて  
兼 JCF ジュニア強化指定選手推薦資格獲得大会  
【報告書】

- 1.大会名 第 5 回全日本ステージ・レース in いわて 兼 JCF ジュニア強化指定選手推薦資格獲得大会
- 2.日 時 平成 25 年 9 月 6 日(金)～9 月 8 日(日)  
遠征期間／平成 25 年 9 月 5 日(木)～9 月 8 日(日)
- 3.会 場 岩手県八幡平市 安比高原コース・岩手山パノラマラインコース
- 4.派遣選手 女子の部 【全国高体連選抜チーム】 監督：岡田 将太(取手第一)  
谷 伊央里(前橋育英) 大谷 杏奈(桜 丘) 伊東 小紅(浜松学院)  
【全国高体連強化育成チーム】 監督：松村 光浩(岐阜第一)  
三宅 玲奈(岡 山 工) 三浦 涼香(桜花学園) 八木 梓(北 桑 田)
- 5.選考過程 平成 24 年度全国高等学校選抜自転車競技大会個人ロードレース女子の部と全日本自転車競技選手権ロードレース 2013 女子ジュニア U-17 の大会結果及びそのレース内容も考慮し総合的に優等な者から順に選考しチーム編成した
- 6.内 容 計 4 日間の開催でタイムトライアル・クリテリウム・ロードレースから構成された国内では高校生が唯一参加出来る貴重なステージレースである。初日のタイムトライアルから最終日まで、終始高体連選抜チームと高体連強化育成チームがレースの主導権を握り、中でも個人総合時間賞 1 位を獲得した三宅玲奈は団体総合時間賞 1 位にも大きく貢献し、秀逸した走りとレース展開を魅せた。
- 7.所 感 国内で高校生が参加出来る唯一のステージレースであり、内容としてもタイムトライアル・クリテリウム・ロードレースと多様なレースを連続して走れる事で、今回参加した選手 6 名も日を増す毎にスキルアップが感じられた。所属の違う選手同士が同一チームとなり、それぞれで話し合いながら個々の戦略とチームの共通目標を持つ事で士気も高まり、ステージレースという特徴もあってその日の失敗や反省点を翌日のレースで直ぐ改善・修正する事が出来るというもののも一つ大きな利点といえる。各スポーツ界で女子選手が賑わいを魅せる中、自転車競技のジュニア女子ロード選手を育成・強化していく為には、この大会参戦を慣例化させ長期的な計画で育成を行う事が最も重要で有効的な手段であるという事が今回の参戦で感じられた。

